

事業番号	01 01 03	事業改善シート (29年度実施事業分)	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検			
事業名	危機管理部現地機関運営事業	部局	危機管理部	課・室	消防課	
		実施期間	S31 ~	E-mail	shobo@pref.nagano.lg.jp	
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)						
プロジェクト						
施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 2 消防対策の推進					

### 1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○山岳・山間過疎地を多く抱え、救急・救助の需要が多く、また、林野火災への対応等ヘリコプターが消防活動に果たす役割は依然大きい。 ○複雑多様化する災害、震災などによる大規模広域災害に対し、地域住民の安全安心のため、常に消防学校の教育内容の見直し、技術の向上を目指す必要がある。 ○消防本部等から派遣教官、講師を招聘し、より実践的、専門的な研修を実施し、さらに充実させる必要がある。	29年度補正後額	324,576 千円
		職員数	14.00 人
目指す姿	○消防防災ヘリコプターを通じて、傷病者の救急搬送、事故や遭難者の救助、林野火災における空中からの消火活動、災害時での救助や緊急物資、医薬品の輸送等を行い、災害応急活動や広域の消防活動を通じて、県民の生命や財産を災害から守る。 ○消防の職務、知識を認識させるため、到達目標を設定し、その実現に向けて教育を行うとともに、消防に関する技術の習熟と体力練成を図り、地域住民の期待に応え、確実に心のかよった消防活動ができる消防人を養成する。 (主な実施内容:消防防災ヘリ関連事業、消防学校の運営 など)		

事業	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29補正後	指標及びその達成状況						
					No	成果指標	27年度末	28年度末(見込)	29年度		
									目標値	成果	達成状況
予算額	前年度繰越										
	当初予算	233,120	168,469	372,475							
	補正予算	-4,177		-47,899							
	合計(A)	228,943	168,469	324,576							
Aの財源	一般財源	193,353	163,129	311,742							
	県債	33,000		6,000							
	国庫支出金			2,750							
	その他	2,590	5,340	4,084							
	決算額(B)	258,624	164,750								
概算件数	職員数(人)	14.00	14.00	14.00							
	概算人件費(C)	115,864	115,864	115,864							
	概算事業費(B(A)+C)	344,807	284,333	115,864							

成果指標設定理由	・消防学校については、各消防本部から派遣される全ての消防職員の教育を完了し、地域消防に資することが学校の存立目的であることから、入校者の卒業率を指標として設定
----------	---

補正により取り組む事業内容	
---------------	--

### 2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(予定)	職員数(人)	29年度		
					(補正前)	(2月補正)	(補正後)
1		消防防災航空センター運営事業	・消防防災ヘリコプターの運航調整 ・ヘリコプター操縦士の養成	7.00	299,583	-47,899	251,684
2		消防学校運営事業	消防職員及び消防団員の教育訓練を行う。	7.00	72,892	0	72,892
合計				14.00	372,475	-47,899	324,576